

1. 目的 本巣ブロックの中学校のバスケットボールの技能を高め、バスケットボールを通して、精神面の陶冶と社会性の育成をはかる。
2. 主催 本巣ブロック中学校体育連盟
3. 期日 平成30年 7月7日(土) 7月8日(日) ※予備日14日(土) **開場8:00**
4. 会場 瑞穂市立巣南中学校 体育館
5. 大会役員
 部長 伊藤 清美 (巣南中学校校長)
 救護 江崎 朋子 (巣南中学校)
 真正中 原 幸和 由田 智哉 西脇 将貴 高橋 絢子 神保 禎夫 田中 学 野村 哲也 高橋 誠
 糸貫中 高橋 亮介 河村 麻衣 梅田 剛
 北方中 植田 一弥 五十川 恭平 常川 智子 渡邊 拓真 三湯 長裕 丹野 典昭
 穂積中 梅田 隆仁 辻 一海 近藤 晃正 森 賢吾 松野 瑞穂
 穂積北中 所 哲義 塩湯 喬徑 奥田 幸 西村 俊輔 松野 良紀
 巣南中 磯部 雄基 安藤 正博 酒井 亮太 藤井 一輝 池 秀樹 後藤 世至男
 審判 日本公認審判員、岐阜県公認審判員又は、それに準ずる審判員
6. 競技規則 2017日本バスケットボール競技規則に準ずる。
 ・1チームの選手はユニフォーム着用選手とする。
 ・競技時間はローカルルールで8分クォーター制で行う。(8-2-8-10-8-2-8)
1日目:第1～3Qはランニングタイム(ファウル・フリースロー・タイムアウト・メンバーチェンジのみ止める。)
4Q残り2分から正式タイム(シュート後もタイムを止める)。
2日目:正式タイム(2日間とも、定刻スタート、遅れたら試合間を10分あける。)
 ・延長戦は2分休んで3分間行う。勝敗がつくまで行う。
7. 試合形式 予選2ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック上位2チームの4チームにて決勝トーナメント戦を行う。3位決定戦も行う。
 ・勝ち数が同数のチームが2チームある場合は、直接対決の結果によって順位を決める。
 ・勝ち数が同数のチームが3チームある場合は、該当3チームの得失点差(総得点-総失点)によって順位を決める。
 ・得失点によっても決まらない場合は得点率(総得点÷総失点)によって順位を決める。
8. 組み合わせ 平成30年6月11日(月)監督者会議で決定
9. 審判 部顧問および、日本・岐阜県バスケットボール協会審判員に依頼
10. 表彰 男女各3位(4チーム)まで賞状。1位に優勝旗、2位に準優勝盾。
 優秀選手を男女各5名選出する。(1位:2名、2位～3位:各校1名)
11. 申し込み 当日の朝、受付係に申し込む。
12. 参加費 1チーム 2,000円(事前に男女毎に各学校の中体連理事に支払う。当日支払う必要無)
13. 注意事項
 ①ペットボトルは原則禁止。水筒またはペットボトルクーラーを使用する。
 ②フロアーには水の入ったバケツを持ち込まない。(倒す危険があるので)
 ③熱中症対策として多めの水分を持参させ、控室は顧問か保護者が選手の姿の見届る。
 ④保護者や地域の方に、たばこや缶、ゴミを持ち帰るようにお伝えする。
 ⑤保護者や地域の方に、駐車場が少ないので乗り合わせの協力をお伝えする。
 ⑥会場校をきれいに使うこと、きれいにしてから帰ることを徹底する。
 ⑦オフィシャルはモップ係を必ず2名出す。(※夏季大会の為汗拭き用の雑巾を2枚用意)
 ⑧氏名や身長などの個人情報、報道やWeb上に掲載されてもよいかを、本人と保護者に確認する。
 同意が得られない場合は登録用紙の背番号に×をうつ。
 ⑨本巣ブロックに限り、ベンチに複数のコーチやユニフォームがない生徒が入ることを認める。
 ⑩試合は3年生に限り、登録選手15名以外の生徒の出場を認める。
 ⑪審判に対しては、指導者も保護者も敬意をもつ。間違っても暴言を言わない。
 ⑫その他
 ・控え室(更衣室)は、男子:2F卓球場、女子:2F卓球場の奥
 ・フロアーに飲料水以外の飲食物は持ち込まない。フロアー以外ではボールを扱わない。
 ⑬ベンチ入りの顧問、社会人指導者の服装はスラックスまたはそれに準ずる服装とする。短パンは認めない。
 ・スーパーの袋などで下靴は各自で管理する。トイレではスリッパに履き替える。
 ・対戦表の左のチームがオフィシャル席に向かって右のベンチで、淡色(白)のユニフォームを原則とする。
14. ベンチ等
15. 昨年度の
 結果 男子 優勝 真正中学校 準優勝 穂積中学校
 女子 優勝 真正中学校 準優勝 北方中学校
 優勝旗と準優勝盾を、第1日目に会場へ持ってくる。(開会式で返還)
16. 諸連絡 ①2日目に残れないチームも2日目の大会運営をお願いします。
 ②駐車場は、後日巣南中学校より案内して頂きます。

